

## 蔵前工業会埼玉県支部 2017 年度第 4 回幹事会議事録

日時：2018 年 2 月 18 日（日）17:30～19:30

場所：シーノ大宮センタービル・生涯学習センター講座室 3

出席者（14 名）：舟田、小田、安田、関谷、武笠、吉田、石井、河面、利根川、菊池、平原、  
竹内、沼野、佐藤

欠席者（2 名）：落合、矢嶋

当番：（司会）石井、（書記）小田（敬称略）

### 1. 2018 年新年会の開催報告と改善点等（小田、安田）

#### （1）新年会の開催報告（小田）

- ・参加者：54 名（支部会員 43 名、来賓 11 名）（初参加会員：県央 2 名）
  - ・当日欠席者：4 名（会員 3 名、如水会 1 名）、
  - ・当日出席者：1 名（県北・稲葉明光氏（S45 土木）：参加予定者名簿未掲載）
  - ・JR の事故のためか、欠席者が多かったが、参加者数は昨年と同程度。

2015 年 65 名（支部会員 57 名、来賓 8 名）（初参加会員 2 名）

2016 年 61 名（支部会員 52 名、来賓 9 名）（初参加会員 5 名）

2017 年 54 名（支部会員 45 名、来賓 9 名）（初参加会員 5 名）

2018 年 54 名（支部会員 43 名、来賓 11 名）（初参加会員 2 名）

< 地区別参加会員数の推移 >（2015 年～2018 年、括弧内は初参加者数）

県央：10（0）→15（4）→13（3）→14（2）

県東：22（0）→17（0）→12（1）→12（0）

県西：10（2）→6（0）→6（0）→5（0）

県南：7（0）→7（0）→7（0）→6（0）

県北：8（0）→7（1）→7（1）→6（0）

- ・留学生への謝礼：落合幹事からブラジル留学生に留学支援金 2 万円（落合基金）を贈呈
- ・サークルプレゼン者への謝礼：マキニスタ・ロボット技術研究会とラテンジャズバンド・ロス・ガラチェロスのプレゼン者（4 名）へ活動支援金各 1 万円（支部補助 5 千円、募金 5 千円）を贈呈
- ・開催報告：蔵前ジャーナルへ投稿（4/1 発行 2018 春号に掲載）、支部 HP に掲載（河面）
- ・料理：例年参加予定者の約 85%分用意していたが、学生が多数参加のため約 90%に増量
- ・改善点：参加予定者名簿への登録確認。コーヒースタンドの設定（プレゼン終了後 10～15 分。コーヒースタンドの飲食、プレゼン者との歓談）

⇒全員の記念撮影におけるテーブル移動から閉会までを円滑に進行させるべくプログラムの順番を以下のように変更する。

今回：プレゼン→初参加会員自己紹介→全員の記念撮影→学歌斉唱→閉会／散会

次回：プレゼン→コーヒースタンド→初参加会員自己紹介→学歌斉唱→閉会→全員の記念撮影→散会

<今後の課題（新年会、講演会、見学会）>

1) 会員以外の参加について

留学生の同伴者1名の参加承諾（会費無料）。今後、蔵前会員以外の参加希望者（伴侶、会員の知人・友人、支部HPからの一般者、如水会、如水会の知人・友人）について、どのように対応するか。

⇒その都度、幹事会・幹事会MLにて協議するが、原則、以下のように対応する。

新年会、講演会、見学会において、一般参加は、会費を払って可とする。

2) 自費出版物の配布（無料）について

新年会参加予定の会員から自費出版書籍の無料配布（各テーブルへ置く）の要望があったところ、書籍の宣伝の懸念もあり、複数の幹事からの意見（以下参照）を地区担当幹事が当人に伝えた結果、書籍の配布を自粛。今後、講演会及び見学会も含めて、どのように対応するか。

<幹事からの意見>

- ・無料で希望者が持ち帰るのであれば、自費出版の内容によって決める。
- ・私的な小説や常識を外れた営利&主張の書籍は不可。
- ・社会性や公共性が強い書籍は、受付に本の説明と紹介（文責）をつけて置く。
- ・不利益になる方がいなければ可。
- ・書籍の宣伝であれば不可。
- ・自費出版（＝非売品）であれば、宣伝にならないため可。
- ・自費出版であっても「非売品」と表示せずに定価の表示があった場合、販売可能な書籍のため非売品とすることの確約が必要（追記：販売用書籍には、ISBNコード（国際標準図書番号）を表示）。

⇒自己の出版物（自費出版書籍を含む）の配布（有料・無料）について、その都度、幹事会・幹事会MLにて協議するが、原則、以下のように対応する。

新年会及び見学会は不可とし、講演会は、講師による自己の出版物の配布を可とし、有料配布（販売）の場合は、自己責任で対応する。

(2) 会計報告（安田）

幹事会MLにて報告（2/5）

・会費収入：258,000円（昨年212,000円）

・支出：455,626円（昨年433,449円）

内訳：会場宴会費 383,250円（昨年378,900円）

来賓お茶代 3,300円

留学生支援（落合基金）20,000円

サークル支援 40,000円

卓上国旗、胸章 9,076円

・収支：△197,626円（昨年△221,449円）（不足分は、支部経費より補助。蔵前カード

補助は後日精算（25名分 12,500円予定）

⇒席上配布資料参照。会費収入 258,000円には、会場での募金 50,500円を含む。

### （3）募金報告（安田）

新年会会場での募金については、昨年までは全額「東工大基金」に寄付（2016年 23,000円、2017年 31,800円）していたが、本年はサークル活動支援のために寄付することとし、2万円をサークルプレゼン者4名に贈呈し、残金 30,500円を翌年に繰越す。

⇒サークルプレゼン者に各1万円を贈呈後に約3万円の募金が集まり、翌年に繰越す。

なお、年により募金額及びプレゼン者の増減の可能性があることから、支給額は現状維持（1万円/名）とする。

## 2. 2019年新年会の計画（案）（小田）

開催日時：2019年1月27（日）、12:00～15:00

会場：ホテル「ブリランテ武蔵野」

新年会の経費精算時に仮予約し、幹事会承認後に本予約

⇒本予約する。

## 3. 見学会の開催報告と改善点等（関谷）

・開催日：2017年12月13日（水）

・交通機関：中型バス「イーグルバス」

・集合場所：大宮ソニックシティ西側道路

・見学場所：茨城県つくば市

防災科学技術研究所（地震ザブトン体験、大型耐震実験施設、大型降雨実験施設）  
農研機構（食と農の科学館、植物工場）

・参加費：2,500円（バス代、昼食代）

・参加者：22名（内夫婦3組、会員外5名）

・開催報告：蔵前ジャーナルへ投稿（4/1発行 2018春号に掲載）、支部HPに掲載（河面）

・改善点等：

⇒12月は、閉散期のため中型又は大型バスの変更は可であったが、10月及び11月の繁忙期は変更不可のため、7月の幹事会にて開催地を決定する予定。なお、他支部の見学会開催地のデータも参考にすが、幹事各位からの候補地の推薦を期待する。

## 4. 講演会の予定（武笠）

・日時：2018年3月3日（土） 13:30～16:30（受付開始 13:10 予定）

・会場：ソニックシティビル8階 806会議室

・講師：天貝佐登史氏（(株)モフィリア代表取締役社長、関東地区会員：S52 制御工学、S54：システム科学修）

・演題：「最先端技術ベンチャーの挑戦」

- ・会費：500 円
- ・懇親会：魚鮮水産？（会費 3,000 円）

⇒支部から 500 円の補助を受けて会費 3,000 円を維持する。

#### 5. 2017 年度（H29 年度）決算見込み（安田）

⇒席上配布資料参照。ほぼ予算通りの見込み。しかし、県東地区は、活動が活発のため赤字になる見込みのため、県東地区担当幹事は、会計担当幹事に予算執行状況を次回幹事会（3/24）までに連絡し、支部補助金にて補填する。

#### 6. 2018 年度（H30 年度）予算骨格案（安田）

（議題 8 で各担当の意見を取り入れ修正後、3 月の次回幹事会で会計担当幹事から予算案提案）  
⇒俳句同好会は休会予定のため、次年度は補助金 3 万円を不支給とし、活動が活発な県東地区には 1 万円増額し 4 万円とする予定。また、講演会の外部講師（埼玉支部会員外）への謝礼は、他支部に比して低額のため、次年度は 1 万円増額し 3 万円とし、埼玉支部会員の講師は、現状維持の 1 万円（源泉徴収及び本部報告は不要）とする予定。

#### 7. 2018 年総会、総会后講演会・懇親会（小田、武笠、関谷、吉田）

##### （1）総会（小田）

- ・日時：2018 年 5 月 19 日（土）13:15～14:30（受付 13:00 から）
- ・会場：大宮ソニックシティビル 9 階 902 会議室（定員：45 名）
- ・開催案内（総会・講演会の概要）：蔵前ジャーナルへ投稿（2017 春号、4/1 発行予定）

<今後の予定：3 月の幹事会で協議>

- ・開催案内（総会・講演会の詳細）：支部 HP 掲載（河面）、葉書・メール送付（各地区担当幹事）、来賓へのメール送付（東工大・蔵前本部・如水会（講演会のみ））（小田）
- ・資料作成：総会・講演会の開催案内、プログラム、役員構成表（幹事、地区委員）、2017 年度活動実績・2018 年度計画表／支部行事一覧（実績・計画）（小田）、2017 年度決算・2018 年度予算（安田）

⇒原案通り。

##### （2）講演会（武笠、関谷、吉田）

講師候補：放射線総合センター実吉敬二准教授（立体画像認識や自律移動ロボット等の研究開発）

講演依頼：本部・本房事務局長に打診中（2/2）

⇒次回幹事会（3/24）までに決定する予定。

##### （3）懇親会（武笠、関谷、吉田）

講演会終了後に同じ会場にて開催予定  
⇒開催場所は原案通りとし、準備を進める。

## 8. 報告及び2018年度行事企画案

### (1) 支部長（舟田）

⇒本年度と同様の活動を推進する。新年会については、留学生とサークルのプレゼンを継続し、講演会については、会員の利便性（⇒参加促進）のためにも年間開催計画案の検討を期待する。見学会については、他支部の見学会開催地のデータも参考に検討するとともに、幹事各位からの候補地の推薦を期待する。

### (2) 副支部長・総務担当（小田）

総会（上記参照）、新年会（上記参照）

### (3) 企画担当（武笠、吉田、関谷）

⇒例年と同様な開催予定。講演者及び見学会開催地については、幹事各位からの推薦を期待。

### (4) 地区担当

#### 1) 県央地区（竹内）

⇒席上配布資料参照。新年会の案内状（往復葉書）を県央地区会員150名に送付し、140名に送達、43名（約30%）から返信。新たにメールアドレス31件の連絡があり、今後の通信に活用。また、以下の講演会を予定しており、幹事会MLにて連絡するので他地区への案内をお願いします。

日時：2018年3月18日（日）15:00～16:45

会場：武蔵浦和コミュニティセンター 8階第1集会室（定員42名）

講師：星野紹英氏（S55化学卒）

演題：「震災地を歩く」の起承転結

懇親会：武蔵浦和駅周辺の居酒屋（会費：3,000円程度）

#### 2) 県東地区（沼野）

<2017年度第4回例会（懇話会）>

- ・日時：2018年3月10日（土）14:00～16:30頃まで
- ・場所：シーノ大宮生涯学習総合センター7F講座室1
- ・話題提供者：渡辺 丈樹 様（S53生産機械卒、税理士）
- ・演題：「相続税の話」
- ・会費：500円
- ・懇親会：懇話会終了後、16:45頃から、大宮駅西口の居酒屋で（会費2,000円予定）

<2018年度行事計画>

例年と同じように、年4回程度の例会（うち3回は懇話会、1回は見学会または散策）を開

催。今後県東地区役員会で方針を決める予定。

3) 県西地区 (落合 : 欠席)

4) 県南地区 (佐藤)

⇒例年と同様。新規計画なし。

5) 県北地区 (矢嶋 : 欠席)

(5) 支部HP担当 (河面)

⇒支部HPに資料の掲載を依頼する場合、ワードファイルが好適 (PDFファイルは不可)。

(6) くらりか (利根川)

⇒くらりか埼玉の教室開催数及び児童参加者数は、2016年度より増加したが、近年、やや横ばい傾向にある。

(7) 3同好会 (菊池・小田)

1) ゴルフ (菊地)

⇒次年度の計画は、前回の幹事会で報告済み (一部会場確保)。

2) 俳句 (菊地) (休会)

3) 囲碁 (小田)

例年と同様。毎月第三土曜に埼玉会館にて例会を開催。7月は、例会終了後に懇親会開催。

11月は、総会 (会計報告、年間成績報告 : 表彰・昇級・昇段、クラス別大会、懇親会)

9. 2018年度支部役員 (舟田)

添付資料「支部役員構成表 (変更なしの場合)」参照。

⇒幹事は、全員継続予定。委員の変更は、各地区にて検討し、総会開催日までに確定する必要がある。

10. 次回幹事会日程 (小田)

・日時 : 3月24日 (土)、17:30~19:30

・会場 : シーノ大宮・生涯学習総合センター講座室2

・議題 : 決算、次年度予算、総会等

以上

添付資料：2018年度埼玉県支部役員構成表（変更なしの場合）

<任期>支部長・副支部長：2年、幹事・監事：3年、委員：非限定

( )：兼任 役員総数45名

地域	役員名	氏名	卒年科	備考
全 域	支部長	舟田 饒	S46 修電	継続
	副支部長	小田 邦幸	S49 修化	継続
	総務担当幹事	(小田 邦幸)		継続
	会計担当幹事	安田 健一郎	S56 経工	継続
	支部情報管理幹事(正)	(小田 邦幸)		継続
	支部情報管理幹事(副)	(舟田 饒)		継続
	企画担当幹事	関谷 完夫	S42 電子	継続
	企画担当幹事	武笠 吉久	S47 金属	継続
	特命担当幹事	石井 正紀	S40 電子	継続(企画担当)
	特命担当幹事	吉田 明男	S43 応化	継続(企画担当)
	特命担当幹事	河面 英則	S47 応物	継続(支部HP担当)
	特命担当幹事	利根川 宏	S37 機	継続(くらしか担当)
	特命担当幹事	菊池 昭武	S31 機	継続(同好会担当)
	監事	平原 照晏	S41 修化工	継続
代議員選挙管理委員	(菊池 昭武)		継続	
県 央	県央担当幹事	竹内 和久	S43 制御	継続
	委員	飯島 和男	S28 化工	継続
	委員	滝田 勝久	S40 応物	継続
	委員	石浜 傑	S43 応物	継続
	委員	星野 紹英	S55 化学	継続
	委員	(小田 邦幸)		継続
	委員	(武笠 吉久)		継続
	委員	(河面 英則)		継続
	委員	(菊池 昭武)		継続
県 東	県東担当幹事	沼野 稔夫	S40 電	継続
	委員	永田 秀夫	S32 電	継続
	委員	富士原 英明	S37 機械	継続
	委員	川名 英二	S44 土木	継続
	委員	関根 富佐雄	S52 修機	継続
	委員	(平原 照晏)		継続
	委員	(舟田 饒)		継続
	委員	(関谷 完夫)		継続
	委員	(吉田 明男)		継続

	委員	(安田 健一郎)		継続
県 西	県西担当幹事	落合 宏行	S45 機	継続
	委員	鎌田 正雄	S37 電	継続
	委員	石井 正紀	S40 電子	継続
	委員	松下 庄蔵	S45 修化工	継続
	委員	片山 一郎	S46 博物	継続
	委員	石井 祐治	S50 修化工	継続
	委員	中澤 富夫	S50 応物	継続
	委員	弘中 裕司	S62 修精機	継続
県 南	県南担当幹事	佐藤 俊作	S44 建	継続
	委員	片野 毅	S39 建	継続
	委員	増田 陳紀	S49 修土木	継続
	委員	岸 延幸	S51 修物情	継続
	委員	瀬田 恵之	S52 修建	継続
	委員	安田 光廣	S57 修生化	継続
	委員	齋藤 禎二郎	H13 博土木	継続
県 北	県北担当幹事	矢嶋 龍彦	S52 修化環工	継続
	委員	許 戊申	S28 機	継続
	委員	原田 賢	S29 化工	継続
	委員	高木 英匡	S33 機	継続
	委員	芳賀 暢	S36 修原	継続
	委員	宮本 健二	S38 機	継続
	委員	向山 金六	S40 金	継続
	委員	田村 健一郎	S41 経	継続
	委員	金野 春幸	S43 土木	継続
	委員	佐藤 雄治	S47 機物	継続
	委員	岡田 久史	S48 物理	継続
	委員	小林 敏明	S53 修化環	継続
	委員	小林 輝美	H24 博人間 行動システム	継続
	委員	(利根川 宏)		継続